



2022年度(第42期)ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 個人研修生募集要項

1.派遣人員

4名程度

2.派遣期間

3ヵ月以上1年以内

3.派遣地

応募者が研修を希望し、当実行委員会が認める
諸国

外務省海外安全情報により研修国を変更する場
合があります

4.派遣先

自らの「夢」を実現するための障がい者団体、ボラ
ンティア団体学校等の教育機関、リハビリテーショ
ン関連、研究機関、その他の行政機関、企業等で
、本人が策定した研修計画による

5.研修テーマ

(1) 新しい障がい者のライフスタイルを創出する
創造的な研修プログラム

(2) 障がい者福祉をリードする、研修プログラム

(3) その他

6.応募資格

(1) 障がいのある本人で、これからリーダーとして地
域社会に貢献したいと志す個人

(2) 年齢は2021年9月30日時点で18歳以上40歳ま
での方

(3) 学歴、職歴、障がい種別や障がいの程度を問
いません知的に障がいのある方は、支援者が
ついて応募いただけます

(4) 3ヵ月以上1年以内の海外研修に耐えられる体
力があり、現地の生活に適応できる人

(5) 研修地の言葉が理解できて、研修先と交渉す
ることができる人研修地で必要な語学力を証
明できる根拠(語学検定や点数など)を参加申
込書に記入してください

(6) 海外研修に先立ち実施する「事前研修会」や
「壮行会」に参加できる人

(7) 研修目的、研修計画を自身で立案・作成し、そ
れを実行できる人

(8) 財団の広報をはじめ、報道機関等への氏名、
住所(市区町村)、障がい名、写真、研修計画・
報告等に関する発表に応じられる人また、その
ことを保護者ならびに親権の代表者が承認で
きること

(9) 不測の事態を含め、研修中の全てのリスクは研
修生の自己責任とすることに関し、財団との契
約を承認できる人、また、そのことを保護者なら
びに親権の代表者が承認できること

(10) 海外旅行保険の加入について、本人および、
保護者ならびに親権の代表者が承認できる
こと

(11) 語学研修、施設見学や観光旅行等の目的に
よる研修は、本事業の趣旨に沿わないため
認められません

(12) 研修修了後1ヵ月以内に「研修報告書」の作成
・提出ができる人

(13) 研修修了後、全体の成果発表会に参加し、研
修報告ができる人

(14) 愛の輪運動に賛同し、積極的に取り組んでい
ただける人

(15) 愛の輪運動の活動で、研修報告などで参加
できる人

(16) ミドルグループ研修に応募されている方は、
本研修には応募できません

7.応募方法

(1) 愛の輪ホームページWEB申込みより個人研修
参加申込フォーム「海外研修計画・私の夢」に
入力してください

(2) 次の条件を満たす写真を、WEB申込み後、メ
ールで送信ください

・1人で正面から全身が写っているもの

・3ヵ月以内に撮影したもの

・ファイル形式は「jpgもしくはjpeg形式」でお送
りください(3MB以内)

(3) 事務局では過去の海外研修派遣先一覧(障が
い種別ごと)と、研修修了生の体験談動画をホー



8. 応募申込、審査選考から派遣までのスケジュールと方法

ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業実行委員会が審査選考します

(1) 応募申込

愛の輪ホームページよりWEB申込みください(2021年9月30日23:59締切)

(2) 書類選考

実行委員会は「海外研修計画・私の夢」参加申込を書類選考します

(3) 面接審査

書類選考を通過した方には、面接審査・語学審査と健康診断を行い、研修生4名程度を選出します

(4) 計画書の作成

選出された研修生は、自身で研修先と受け入れに関する諸事項、研修テーマや内容、カリキュラム、期間・日程、宿舎、費用、移動方法などについて実際の打合せを行い、実行委員会及び事務局と相談しながら自分の研修計画を具体化し、計画書(所定の様式)を作成します。計画作成については、実行委員会による担当アドバイザーや事務局が助言を行います

(5) スケジュール(予定)

- ・2021年9月30日(木)…応募締切り
- ・2021年10月…書類選考
- ・2021年12月5日(日)…面接審査・語学審査・健康診断 他
- ・2021年12月…審査選考結果発表
- ・2022年2月…事前研修会
- ・2022年3月…壮行会
- ・2022年4月以降…海外研修計画実行
- ・2024年5月…成果発表会

研修には、2022年4月から2023年1月末までに出発し、2024年1月末までに帰国していただきます。期間内に出発できない場合は無効(辞退)となります

※新型コロナウイルス感染症の状況で、スケジュール・面接方法が変更になる場合があります

9. 費用の支給

(1) 財団が研修に際して支給する費用

1. 財団は研修にかかる費用について、実費400万円を上限に研修計画に合わせて支給します

- ① 国内発着国際空港と海外研修先の最寄り空港との往復旅費(航空券で支給)
- ② 海外研修先の研修委託費
- ③ 海外研修中の住居費、食費、交通費等研修に必要な日常生活諸費用1ヵ月170,000円程度
- ②・③の配分は相談の上決定します

2. 海外研修に際し、日常生活に必要な介助に関わる費用は、本人の申し出を受け、実行委員・事務局が承認の上、障がいの状況に応じ支給します(支給金額には上限があります)

(2) 研修生本人が負担する費用

- ① パスポート、ビザ等海外渡航準備に要する費用
- ② 出発及び帰国時の自宅と国内発着国際空港間の旅費及び宿泊費
- ③ 「海外旅行保険」への加入費用(加入は必須条件)
- ④ 海外研修中の研修計画に含まれない個人的な費用
- ⑤ その他海外生活の準備費用
- ⑥ 主催者が支給する費用でまかなわれない部分の費用

(3) 面接審査・事前研修会・壮行会で主催者が支給する費用(支給には領収書が必要です)

① 面接審査時の交通費

応募者本人と全行程同行介助者1名の、自宅から会場までの、障がい者割引を使用した、往復交通費の、各自、5,000円を超えた部分の金額を支給。各自の交通費が5,000円以内の場合は支給はありません

② 事前研修会・壮行会時の旅費

研修生本人と全行程同行介助者1名の、自宅から会場までの、障がい者割引を使用した往復交通費、および、研修中の宿泊費、食費等

(4) 海外研修中の費用の支給時期

研修計画にあわせて適宜研修生本人及び研修先等に支払います

研修生は毎月「研修記録(写真添付)・収支報告」を事務局に送付、事務局は翌月の日常生活諸費用を研修生の口座に送金します

10. 書類選考通過者には、面接審査に先立って次の書類を提出していただきます

- (1) 主治医による「健康診断書」1通(所定の用紙を書類選考通過者に送付)
健康診断書にかかった費用は、上限を1万円としてお支払いいたします(面接審査当日に領収書の提出が必要)
- (2) 「障がい者手帳」の写し1通あるいは、障がいに関する主治医の診断書1通
- (3) 提出いただいた書類は返却いたしません

11. 面接審査を通過した研修生には、次の書類を提出していただきます

- (1) 「海外研修派遣契約書」(所定の用紙を使用)(身元保証人の同意)
- (2) 「海外研修派遣承諾書」(応募者の長期海外研修を承諾する、学校長・施設長・雇用主などからの許可書)

■応募の締切り

海外研修参加申込は、2021年9月30日(木)23:59までにWEBより申込みください

※ 選考結果については、文書により直接応募者に連絡いたします。それ以外の可否についてのお問合せはご遠慮ください

■海外研修参加申込の問合せ先

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町3-26-13 ダスキン江坂町ビル

公益財団法人ダスキン愛の輪基金

ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業実行委員会

電話:06(6821)5270(平日9:30~11:30/13:00~17:00)ファックス:06(6821)5271

メールアドレス:ainowa@mail.duskin.co.jp

ホームページ:<http://www.ainowa.jp>(ホームページからお問い合わせが出来ます)

※不明の点があれば、メール、電話、ファックス、ホームページなどでお問い合わせください

平日の時間外や土・日・祝祭日の電話でのお問い合わせはご遠慮ください

休業のため応答できません

■実行委員

(2021年4月/敬称略・順不同)

氏名	所属
青松 利明	筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭
青柳 まゆみ	愛知教育大学 障害児教育講座 准教授 本研修派遣事業 第18期研修派遣生
金塚 たかし	NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク 統括所長
尾上 浩二	認定NPO法人 DPI(障害者インターナショナル)日本会議 副議長
小林 洋子	筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 講師
小林 昌之	日本貿易振興機構 アジア経済研究所主任調査研究員
長瀬 修	立命館大学 教授
福田 暁子	全国盲ろう者協会 国際協力推進委員 世界盲ろう者連盟 事務局長

■参加申込などの応募書類や提出書類については、財団および実行委員会において厳正に管理し、ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業の審査選考や、研修派遣以外の目的で使用することはありません